

2021.03.14 聖書預言アップデート どう展開していくのか

日曜日の朝の第一礼拝、「聖書預言・アップデート」へようこそ。日曜日の朝は2つの礼拝を行っています。第一礼拝は「聖書預言・アップデート」第二礼拝は、定例の節ごとの「聖書の学び」です。

ご参加されるのをお勧めします。ハワイ時間 11 時 15 分からライブ配信します。因みに本土の皆さんの中には、サマータイムに時計を進めた方もいらっしゃると思います。ハワイでは、サマータイムはありません。

いずれにしても、時差は1時間早いのです。ハワイ時間 11 時 15 分から、現在「テトスへの手紙」を学んでいます。今日の箇所は、2 章 1~10 節です。説教の題名は「何を教わり/何を得た」です。繰り返しますが、是非 11 時 15 分からご参加くださいますように。またオンラインの方には、新サイト jdfarag.org に直接行かれることを本当にお勧めします。「預言・アップデート」と第二礼拝の「聖書の学び」の両方を公開します。両方をライブ配信します。ただし、検閲不可・完全版の「預言・アップデート」はサイト上でしか閲覧できないようになっています。私たちは、Youtube と Facebook に今、両方復活していますが、「預言・アップデート」については、一旦ライブ配信終了し、完全版はサイトでご覧いただけます。

それでは本題に入りましょう。今日は本当に取り組むことがたくさんあります。そこで聖霊の助けを借りて、聖書の重要な預言成就に関連し、どのように全てが展開していくのかを説明したいと思います。つまり、聖書で預言されたことがいつ、どのようにして実現するのかについての年代順です。私はいくつかの理由から、中でも時間の都合上、預言のキャンバスを大まかに描きます。宜しければまずは、終末カレンダーに記されている 8 つの主な預言的イベントについて説明します。そして、このリストを確認した後、一つ一つを詳しく調べてなぜ現在の世界で、何が起きているのかをより深く理解するために説明します。なぜなら、これは終わりの時だからです。そして終わりの時に、こうなると言われていたからです。では見て行きましょう。スタッフに、これを画面に出してもらいます。オンラインの方は、宜しければスクリーンショットを取っていただけます。ところで、文書版 pdf.をウェブサイトに掲載出来次第、すべての情報がウェブサイトでご覧いただけます。このうち 3 つに、黄色くハイライトされているのには、理由があります。その理由は、これらの預言の時期について、聖書には具体的な記述がないからです。他にもいろいろあり、それを見ていきたいと思います。

1 つ目：患難前携挙。

2 つ目：7 年間の和平契約。

3 つ目：7 年間の患難時代。

4 つ目：ゴグとマゴグの戦い。

5 つ目：イスラエルの神殿の丘に再建される神殿で行われる忌まわしい荒廃。

6 つ目：獣のしるし（刻印）

7 つ目：アルマゲドンの戦い。

最後の 8 つ目：イエス・キリストの再臨。

では皆さん準備はよろしいですか？ これらに入って行きましょう。神の預言時計の次のイベント、患難前携挙から始めましょう。私が言うことを皆さんに注意深く聞いて頂きたいのですが、この患難前携挙という健全な教義について、私達は深く考察してきました。皆さん、2 つの動画に注目していただき

いと思います。

1 つ目は「携挙が先（患難前携挙）」で、これは「第二テサロニケ人への手紙」の節ごとの教えから、具体的に 2 章 3 節です。私たちは、学びの全時間を「第二テサロニケ人への手紙第 2 章 3 節」の一節だけに捧げました。

そして 2 つ目は、昨年 8 月 8 日の「聖書預言・アップデート」で、「患難前携挙の証拠」と題し、学び全体を捧げた動画です。言うまでもありませんが、これは私たちの住むこの世界のことではありません。私たちはこんにち、患難前携挙という健全な教義に関して、いかなる曖昧さも決して赦されない世界に生きています。OK. 良いですか？ 説得力がなかったかも。先に進んだ方がいいですね。これはリスト 2 つ目に繋がります。これは、預言者ダニエルが語った 7 年の和平契約です。ダニエル書 9 章 27 節。これまでもたびたび話題にしてきましたが非常に詳細な預言です。「ダニエル書 9 章 27 節」を読ませて頂きます。反キリストについて語られています。「彼は一週の間、多くの者と堅い契約を結び、（これは 7 年間と言う期間です）半週の間、（3.5 年の中間点です）いけにえとささげ物をやめさせる。（これもまた、犠牲とささげ物をするためには、神殿がそこになければならないことを前提としています。）忌まわしいものの翼の上に（神殿で）、荒らす者が現れる（座す）。そしてついには、定められた破滅が荒らす者の上に降りかかる。」「[マタイの福音書の 24 章 15 節](#)」から、イエスはダニエルのこの預言を具体的に言及されています。

[「それゆえ、預言者ダニエルによって語られたあの『荒す忌まわしいもの』が聖なるところに立っているのを見たら一読者はよく理解せよー」（マタイ 24：15）](#)

[「ユダヤにいる人たちは山へ逃げなさい。」 -16 節-](#)

[「屋上にいる人は、家にある物を取り出そうとして下に降りてはいけません。」 -17 節-](#)

[「畑にいる人は上着を取りに戻ってはいけません。」 -18 節-](#)

[「それらの日、身重の女たちと乳飲み子を持つ女たちは哀れです。」 -19 節-](#)

[「あなたがたの逃げるのが冬や安息日にならないように祈りなさい。」 -20 節-](#)

[「そのときには、世の始まりから今に至るまでなかったような、また今後も決してないような、大きな苦難があるからです。」 -21 節-](#)

イエスは、ダニエルが語った 7 年の患難時代の前半と、大患難と呼ばれる 7 年の患難時代の後半 3.5 年を区別しておられるのです。それを覚えておいてください。後で戻ります。皆さんを別の預言に注目していただきます。「[ダニエル書 8 章 24～25 節](#)」再度反キリストについてです。

[「彼の力は強くなるが、自分の力によるのではない。彼は、驚くべき（矛盾した言葉に聞こえるでしょう？ 逆説です。翻訳によっては、恐ろしくと表現しています。）彼は、驚くべき破壊を行って成功し、有力者たちと聖なる民を滅ぼす。」 -24 節-](#)

そして、25 節です。お聞きください。

[「狡猾さ（興味深い言葉です）によってその手で欺き（また興味深い言葉です）を成し遂げ、心は高ぶり、平気（平和）で多くの人を滅ぼし、（それは平和と言う方法で起こります。その破壊は、平和の方法でやってきます。）君の君に向かって立ち上がる。（イエスの再臨です。）しかし、人の手によらずに彼は砕かれる。」 -25 節-](#)

これが 7 年の患難時代の終わりです。ちょっと先に行き過ぎたので、引き続きメッセージに戻ります。ここでも、「世紀の取引」を呼ばれるものから始めて、深く掘り下げてみました。昨年の 2 月 2 日、この

「預言・アップデート」を行いました。これらのリンクはすべて下部に pdf.ファイルでご覧になれます。続いて 8 月 16 日「預言・アップデート/多くの者との平和」で、アブラハム協定の預言的な意義について触れています。先ほどの 7 年の和平契約（堅い契約）とダニエル 9 章 27 節を理解することが重要です。それ（7 年間の和平契約）が 7 年の患難時代の幕開けであって、携挙ではありません。携挙が起こって、それが患難時代の始まりではありません。聖書預言が具体的に語るのは、7 年の和平契約が固められることが（患難時代の幕開け）です。これは原語のヘブル語で興味深い言葉です。私の母国語のアラビア語でも同様です。ヘクビルという言葉で、それにはより優れた、より壮大な、という意味が込められています。だから、反キリストは、これも再びすでに合意があることを前提としています。そして彼がやってきて、それをより良く、より優れた、より壮大なものにするのです。そして、それが固められ開始されます。それに伴い、7 年の患難時代が始まります。さて、ダニエルがこの預言を具体的に記録し私たちに教えていることから、この最後の預言の時間軸について、神のアウトラインと呼ばれるものが見えてきます。言い換えれば、7 年間という期間です。それは、「ダニエルの 70 週」でありこの預言は、第 1 週目と第 2 週目を区別しています。前半の 3.5 年と後半の 3.5 年です。理由は、3 年半の時点で、私たちが言われているのは、、、ちなみにこれは、テサロニケ人への手紙第二章に書かれている別の預言と一致します。「第二テサロニケ人手紙」を節ごとに学ぶ中で、私たちは見ていきましたね。ここで使徒パウロが、反キリストは神の宮で自分を高くあげ、自分こそが神だと宣言することについて語っています。因みに、イエスが「[マタイの福音書 24 章](#)」で仰っているのは、

「その日（3.5 年の中間点）で、身重でないことを祈りなさい。なぜなら、移動が事実上不可能になり、さらに困難に、限りなく困難になるからです。」「また、すべてが止まる安息日にならないように祈りなさい。」「また冬にならないように祈りなさい。」雪が降ってしまえば、すべてが止まります。

「その日、振り返らず逃げなさい。衣服や荷物を 家に取りに戻ってはいけません。」「そんな時間はありません。とにかく逃げなさい。」

そして黙示録の中で、彼らは、患難時代後半の 3.5 年間、神が彼らを守るためにご用意された場所に逃げ込むと語られています。それは現代のヨルダン、ペトラだと信じられています。私は光栄にも拝見しました。実際、ヨルダンに住んでいる私の従弟が、妻と私を連れて行ってくれました。BC でした。BC：紀元前/キリスト誕生前ではなく、私たちが旅行の出来た BC/Before Children：子供ができる前です。

私たちはペトラに行きました。なんと素晴らしかったことでしょうか。岩の街です。ところで補足ですが、聖書学者の中には、ここが実際にヨブが住んでいた場所だと信じる人がいます。そこは素晴らしい場所です。彼らが、これ（反キリスト）は私たちのキリストではない、私たちのメシアではないと気づいた時にユダヤ人が逃げ込む場所だと信じられています。私たちのメシアは、決してこのような忌まわしいことをして、このような荒廃を引き起こすことはなく、彼らはこの 3 年半の間、逃げるでしょう。神が超自然的かつ奇跡的に、彼らを反キリストから守ってくださるのです。これは、彼らが真のキリストであるイエス・キリストの救いの知識にたどり着く時です。実に興味深いのは、以前にも類型論の話をしました。突っ込みどころ満載です。非常に興味深いのは、シャドラク、メシャク、アベデ・ネゴは、イスラエルの縮図です。彼らは 7 倍燃え盛る炉に投げ込まれ、炉のど真ん中で救われます。同様に、イスラエルが 7 年の患難時代のど真ん中で救われる描写です。それはさらに良くなります。私たちは以前話しましたね。ダニエルはどこでしょうか。彼はそこにいません。なぜでしょうか。なぜなら彼は、炉の"前"に、高い地位に引き上げられ、もうそこにはいません。彼は、教会の縮図です。ネタバレ～！！ ダニエル：教会の

描写です。シャドラク、メシャク、アベデ・ネゴ：イスラエルが患難時代のど真ん中で、そして、それを通して救われる描写です。

さて、「ヨハネの黙示録」に早送りしましょう。実際、ダニエル書を親しみを込めて「旧約聖書のヨハネの黙示録」と呼ぶ人もいますが、その通りです。私は、「黙示録 1 章 19 節」の神のアウトラインにより、黙示録は究極の預言的タイムラインを提供していると思います。「黙示録 1 章 19 節」は何と書かれているのでしょうか。これはイエスがヨハネに話している場面で、イエスはヨハネにこう仰っています。

「それゆえ、あなたが見たこと、今あること、この後起ころうとしていることを書き記せ。」(黙示録 1:19)

原語ギリシャ語で、メタタウタと言います。この後の事と言う意味です。言い換えれば、イエスはヨハネに、過去・現在・この先の未来に起こる事を書くように語っておられます。そこには、私たちが「黙示録」として知っている、この神のアウトラインがあるのです。過去から始まり、現在、そしてこの先起こる未来です。皆さん画面をご覧ください。少しそのままにしておきますので、よろしければ、スクリーンショットを撮ってください。「黙示録」の”神のアウトライン”を紹介します。

第 1 章：過去 ヨハネは自分が見たものを書くように言われます。彼は目撃者でした。何の目撃者？

イエス・キリストが十字架につけられ、葬られ、復活し、栄光を受けたことです。

第 1 章：全て過去です。第 2 章 3 章：現在です。地図知ってますよね？ どこかの場所に、どうやって行けばいいのかわりたいとき、「あなたはここ」と書いてある…アレです。—はい— ありがとうございます。—(笑)— 皆さんがまだ私についてきてるかを確認したいのです。もう少しコーヒーか何か必要ですか？—(笑)— 失礼しました。私はコーヒーを飲みすぎたかもしれません。わからないですが。これが、私たちのいるところです。ここです。この黙示録地図で、あなたはここにいます。どこですか？

ヨハネの黙示録の第 2 章と第 3 章です。黙示録の第 2 章と第 3 章とは何ですか？ それは、7つの教会宛の7つの手紙です。教会歴史=現在です。第 4 章 1 節からは、全てこの先の未来です。事実、4 章 1 節でヨハネは、ラッパの音でこう言われます。「ここへ上れ。」(黙示録 4:1) 彼は取り上げられました。それが携挙です。4 章 1 節以降、“教会”という言葉がもう一度も出てこないのをご存知ですか？ しかし 1 章から 3 章では、“教会”という言葉は 19 回出てきます。なぜそれが重要なのでしょうか？ 理由は、6 章から 19 章までは 7 年の患難についてが記されており教会という言葉は、患難時代についての 6 章から 19 章には出てきません。なぜでしょうか。これは大変深遠ですよ。“教会”という言葉が、患難時代を語るそれらの章にないのは、教会が患難時代にいないからです。患難時代の目的は、ユダヤ人国家の救いです。皆さんと一緒にいかがですか？ これをラップ♪の曲にしてみましょう。響きがいいでしょう？ 第 6 章から第 19 章が患難時代。第 20 章が千年王国 (ミレニアム)、王国時代です。第 21 章 22 章は、新天新地です。いいですか、神は秩序の神です。神は完璧なデザインの神です。なぜなら、神は完璧だからです。さて、これでリスト 4 つ目に繋がります。それは「ゴグの戦い」と呼ばれるものです。先に述べたように、この預言がいつ成就するのか、具体的な時期はわかりません。エゼキエル書 39 章 9 節を、7 年の患難時代を、イスラエルがその期間に使用する 7 年分の燃料に相対して意味するものとして捉えている人がいることは承知しています。この後、イスラエルに侵攻した国々の同盟は壊滅的な敗北を喫します。ところで、それは非常に迅速なものであることを示しているように思えます。ロシア、イラン、トルコ、そしてこの同盟国がイスラエルに侵攻する時、非常に迅速に起こるエゼキエル 38 章の預言成就しながら、約 24 時間以内だと考えられています。神がこのようなことをされるのが大好きです。エゼキエル

38章では、その理由が語られています。

「私がそのようにするのは、すべての国の人々が "私"が神であることを知らせるためである。」

(エゼキエル 38:23 参照)

それ以外の説明はない。皆さん最近地図を見られましたか？ 私は地理が得意ではありません。地理に関しては、学校で良い成績を取ったことがないです。しかし地図を見ると、ここにイスラエルがあります。拡大しなければ見逃してしまう小さなイスラエルがここにいます。

一方ここに巨大なロシア、こちらに大国イランそして、大きなトルコ。これらの同盟国軍です。小さな小さなイスラエルを手に入れようとして、これらの同盟国がイスラエルを侵略し、敗北するのです。わお～、イスラエルには手を出さないように。なぜなら神は、イスラエルの神だからです。はい、私は…

私は、エゼキエル書 38 章が大好きです。ちなみに今はもう既に動き出しています。それが実現し始めているのです。イラン、トルコ、ロシアは、今既にイスラエルに侵攻するシリアで準備を整えています。ここで、**エゼキエル 38 章**の 10 節から 13 節に注目していただきたいと思います。その理由はすぐにお分かりになります。私たちは進み続けなければなりません。

「神である主はこう言う。その日には、お前の心に様々なことが思い浮かぶ。おまえは悪だくみをめぐらして、」－10 節－

これは神が語っておられます。神がこう仰っています。

「わたしはおまえのあごに鉤をかけ、わたしの民に向かって出陣させる。」(エゼキエル 38:4 参照)

神がそうなさいます。

「こう言うだろう。『私は無防備な国に攻め上ろう。(お聞きください) 安心して暮らす平穏な者たちのところへ侵入しよう。』(平和と安定/平和と安全) 彼らはみな城壁もなく住んでいる。かんぬきも門もない。』と。」－11 節－

「それは、おまえが略奪し、獲物をかすめ奪うため、また今は人の住むようになった廃墟と、国々から集められて地の中心に住み、家畜と財産を所有した民とに向かって手を伸ばすためだ。」－12 節－

「シェバやデダンやタルシシュの商人たち、およびそのすべての若い獅子たちは、おまえに言うだろう。『おまえは分捕るために来たのか。獲物をかすめ奪うために隊を構えたのか。銀や金を運び去り、家畜や財産を取り、大いに略奪しようとするつもりか』と。」－13 節－

この箇所はかなり詳細に書かれていますよね？ シェバとデダンは、こんにち私たちの知るサウジアラビア・湾岸諸国のことです。これらアラブの国々です。言い方を変えると、彼らはイスラエルの敵であると思われるこのイスラエル侵攻に関与していないだけでなく、しかし、何かがあって、今ではイスラエルと良好な外交関係を築いており、このイスラエル侵攻に抗議しているように聞こえます。私が何を話そうとしているのか、お分かりですね？ 「エゼキエル 38 章」のこれらの箇所に書かれている内容から推測されるのは、この侵略は、イスラエルが平和で安全に暮らしているように思えるときに起こります。この理由から、私は独断的ではありませんが、この特定の預言は、7 年の和平契約が固められた後に成就する可能性が高いと考えています。もう一つの理由は、13 節のサウジアラビアと湾岸諸国についての詳細です。個人的には、これはアブラハム協定によって彼らが完全に準備態勢であると考えます。月曜日、これは先週の事ですが、私が読むまで、皆さん読まないでください。驚愕です。他に何と云えばいいかわからないです。先週は、2 日間では到底間に合わないほどの量の資料がありました。なのでちょっと置いておいたのですが、主の御心なら、再見するかもしれません。しかし、物事が急速に進んでいるので、来週

はさらに早くなるだろうと思いますが、これは驚愕です。Israel today が、サウジアラビアはイスラム教にとって神殿の丘、アル・アクサ・モスクは重要ではないと言及、と報道しました。小見出しには、「パレスチナの主張からのさらなる逸脱：サウジは"ユダヤ人と神殿の丘とのつながり"を認めた。」記事の抜粋をお聞きください。

「ソーシャルメディア上のサウジをはじめとする中東のアラブ人たち（私の人々！）によると、神殿の丘や（息をのんで！）アル・アクサ自体、彼らにとってそれほど神聖なものではないのかもしれない。先週、ツイッターでサウジアラビアはイスラム教の真の聖地、メッカとメディナを宣伝するキャンペーンを行った。（もちろん、どちらもサウジアラビアにあり、イランのイスラム教シーア派が困惑しています）メッカとメディナこそが真の聖地であり、エルサレムの宗教における重要性を軽視しながら。」息をのむのは控えめな表現です。もう一度、「息をのむ」をやって良いですか？ —(笑)— 話題になったツイートのひとつはサウジアラビアの漫画家アル・ジャブリ氏が投稿したものだ。—以下引用—

『ユダヤ人の祈りの方向は、私たちにとって重要ではない。私たちにとって大切なのは、ただ祖国だけだ。』ユダヤ人の祈りの方向に言及することで、アル・ジャブリ氏が暗黙のうちに、あえてユダヤ人と神殿の丘とのつながりを認めたのは、この問題に関するパレスチナ人の物語と矛盾している。この問題に関するパレスチナ人の主張とは異なるのだ。」スタッフは、ちょっとこの画面を出してくれますか。皆さんにこの写真をお見せしたいのです。いいですか？ 準備できてますか？「モロッコ出身の男性のイブティサム氏の英語のツイートが人々を熱狂させた。彼は、自分のようなイスラム教徒にとって神殿の丘は特に重要ではないと強調しただけでなく、ユダヤ人の第三神殿が近いうちにこの地に建設されることを願っていると表明した。イスラエルへの支持と愛さえもを表明するツイートが殺到。ほとんどがアラビア語で書かれていたが、いくつかは英語で書かれたものもあり、心温まるものだ。ある人は、エルサレムをパレスチナの「占領された」首都と呼んだ以前のツイートに反応した。サウジアラビアは、エルサレムが実際にはユダヤ人の永遠の首都であることを指摘し、原文を訂正した。」

！！！（※エルサレムにイスラムのモスクがあり、従来敵対していたにも拘わらず、この展開は仰天）よろしい。これは、リストの 5 番目の再建される第三神殿での荒廃をもたらす忌まわしい出来事と重なります。繰り返しになりますが、この預言はユダヤ人の第三神殿の再建が、何らかの形で 7 年の和平契約の一部になるのが前提で、私は本当にそうだと信じています。その理由は、いけにえが止まり、荒廃をもたらす忌まわしい出来事が起こるためには、神殿が 7 年間の患難時代の間点に存在しなければならないからです。私はこれが契約の一部になると本当に信じています。「ほら神殿が持てますよ。契約しよう！」そして、疑問がわいてきます。どのくらい時間がかかるでしょうか。そんなに長くありません。彼らは全てを持ち合わせてますか？ はい。あくまでも概算ですが、どう思いますか？ 90 日か、もしかすると 60 日です。何ですって？ 許可が出れば、60 日から最長 90 日で神殿を再建できるとも言われています。いかがでしょうか？ 先週、サンディエゴのマラナタチャペルのレイ・ベントレー牧師が送ってくださった、動画を紹介しましたが、今週もリンクを掲載します。まだご覧にならない方は、ぜひ時間を取ってご覧になるのを勧めます。必見の内容です。その中で彼は、アブラハム協定に相対する預言成就と、イスラエルと UAE/サウジアラビアが近々、巨大なイスラエル運河建設の可能性を、どのように考えているかを語っています。お聞きください。画面は、赤の実線が既存のイスラエルの石油パイプラインを示した地図です。黒の点線はレッドメド運河案、赤の点線が、サウジアラビアからハイファへの石油パイプライン案です。これは全て、ジェズレル溪谷、別名メギドの丘＝ハルマゲドンの谷を通

過します。最後の戦いハルマゲドンの戦いが行われる場所です。(黙示録 16:16 参照) この時点で言わせて頂ければ、ロシア、イラン、トルコ率いる同盟国の顎に神がかけようとされている鉤は、石油と天然ガス、そしてこのパイプラインであると、私は心から信じています。特にロシアの経済の 90%が石油で占められていることをご存知ですか？ 先週も触れましたから、あまり時間をかけたくないのですが、それが彼らを引き寄せることになるのです。あ、ちなみにこれがサウジアラビアがこう言う理由です。

「あなた方はなぜこんなことをしているのか？ 我々がそこに建設した美しい石油パイプラインを奪いに来たのか？」(エゼキエル 38:13 参照)

それが理由で、彼らはこれに抗議します。今週もこの話をしたのは、レイ牧師がエピソード 2 を送ってくれたからで、これにもリンクがありますが、このエピソードは再建される第三神殿についての話です。こう聞こえるかもしれないですが、扇情的に聞こえたり、そう思われたりするの嫌なんです。できる限り冷静に対応したいと思っていますが、それは私の性分ではないですけどね。聖書に書かれていることがすべて今起きています。今起きています。すべての準備が整っています。日曜日、エルサレム・ポスト紙は、次のようなタイトルの記事を掲載しました。「イスラエルのスエズ運河」この引用をお聞きください。

「技術面で、イスラエルは常にとてつもなく野心的だった。砂漠の灌漑、マイクロプロセッサの設計、ドローンの開発、ロケットを撃ち落とし、独自の衛星を打ち上げる最小の国でもある。イスラエルは科学とエンジニアリングの超大国なのだ。[エゼキエル書 38]その為、イスラエルがとんでもなく複雑なインフラプロジェクトを提案することは、あながちバカげたことではない。イスラエルは、中国と協力してエilatから地中海までの鉄道を中国と共同で建設している。機能することを目的としている。イスラエル横断運河は、信じられないほど困難な事業だが、イスラエルはそれに対応する準備ができています。イスラエル自体が信じられない困難な事業だったのだが。」神がなされたからです。「イスラエルの経済、エネルギー市場での役割、グローバル化する技術における世界貿易での役割は日々拡大している。今こそイスラエルが二つの海を持つ国になる時が来た。」なぜ私はこれを強調しているのでしょうか？ それは、エゼキエル 38 章のイスラエルの記述は、今日のイスラエルの記述だからです。彼らは繁栄しています。大量の石油と大量の天然ガスを発見した。だからこそ、このようなことをしているのです。そして、そのためにロシア、イラン、トルコといった国々の怒りを引き起こしました。それはまさに神の御言葉がそうなるかと仰った通りです。先に進みましょう。これらすべては、特にエゼキエル書の前述の預言に関連して、重大な預言的意味を持っています。また、リストの 7 番目である「ヨハネの黙示録 16 章 14~16 節」に関しても、深い預言的な意味を持っています。ハルマゲドンの戦いは、具体的には知らされていませんが、ゴグの戦いが 7 年の患難時代の始まりであるように 7 年の患難時代の終わり頃になると思われます。この 2 つの戦いは、7 年の患難時代のブックエンドとして見れます。またヨハネの黙示録によると、7 年間の患難時代の終わりにハルマゲドンの戦いが起こり、それがリスト 8 番目であるイエス・キリストの再臨をもたらします。そして、それがすべての始まりなのです。さて皆さんが何を考えておられるかわかります。私は皆さんの思考が読めるので、数秒下さい。(笑)

「牧師さん、リスト 6 番目：“獣のしるし”を飛ばしてますよ。」皆さんなんて賢いんでしょう。獣のしるしは、リストの 6 番です。私はそんなに賢くありません。感心しないでください。意図的に飛ばしたのではありません。いや本当は、理由があって、意図的に飛ばしました。今から残りの時間をかけて、この話をしていきたいと思います。それがこれらの預言すべてを結びつけることになるかと信じているからです。では

ここで一旦ライブ配信を終了します。YouTube や Facebook をご利用の方は、ぜひ jdFarag.org で、検閲不可・完全版で残りのライブをご覧ください。

一本編ですー では...。動画リンクをあと 2 つ紹介したいと思います。

1 つ目は、1 月 10 日の「預言・アップデート/決断の時」と題された動画です。そして 2 つ目は「決断の時パート 2」で、どちらの動画でも COVID-19/コロナワクチンについて詳しく説明しています。ここで私が使う言葉を聞いてほしいのです。獣のしるしに"いずれなる"、獣のしるしに"いずれなる/なっていく"。実際、この 2 つのアップデート動画では、現在のワクチンと、このワクチンが最終的に、7 年間の患難時代、獣のしるしとなる可能性について、多くの質問に答えています。7 年の患難時代に獣のしるしになると本当に信じています。この 2 つの動画で、その点を詳しく説明しています。さて、1 月にそれらを行ったのですが、今、約 60 日後の 3 月中旬になって、それが実際に起こっています。今起こっています。何が起こっているのでしょうか。ワクチンを接種しなければならないというプレッシャーが高まっています。今は、インセンティブがついています。人々が接種するのに、金銭的補償を受けているという報告を受けています。さて、これはひとつの側面ですが、別の側面として、次のような誘因もあります。「あなたは仕事を取り戻したいですか、仕事を続けたいですか？ ではワクチン接種しなければなりません。」「生活を取り戻したいですか？ ではワクチン接種しなければなりません。」「顔のオムツ、フェイスマスクを外したいですか？」ー(笑)ー 失礼しました。マスク着用されている人たちを侮辱するつもりはありません。つまり、マスクをした人は、それでいいと思います。ここは、"マスクなしでも批判されないエリア"です。皆さん分かれるのを願います。ー拍手ー それは素晴らしい！主を賛美します。主よ、ありがとうございます。私は皆さんをととても愛しています。先週、友人のマイク・モンゴメリー牧師が、ニューヨーカーがスタジアムや劇場、企業に入る際に COVID-19/コロナの「パスポート」を提示しなければならなくなるという Daily Wire の記事を送ってくれました。ここでは、その一部をご紹介します。あ、そういえば...。繰り返しになりますが、たぶん、御心なら来週ですが、ある長老が、これがハワイに来るという記事を送ってくれました。アロハ、良い午後をお過ごしください。今、誰も拍手してませんよね？ー(笑)ー よかったです。

「この計画では、州民が COVID-19 のワクチン接種を証明するために、安全な技術（でしょうね）を使用した「エクセルシオール・パス」を設定。展開政策は、マディソン・スクエア・ガーデンやバークレイズ・センターなどのスポーツ・エンターテイメント施設が含まれる。航空会社のモバイル搭乗券のように、個人はパスを印刷するか、エクセルシオール・パスの「Wallet App」を使ってスマートフォンに保存することが可能。各パスには安全な QR コードが付いており、会場では付属のアプリを使ってスキャンすることで、コロナの健康状態が確認できる。ニューヨーク・ポスト紙の報道によると、火曜日の夜にマディソン・スクエア・ガーデンで行われたニューヨーク・レンジャーズのホッケー試合でパスのテストが行われ、プログラムはすでに進行中。」水曜日、The Times of Israel は、CDC（アメリカ疾病予防管理センター）によると、完全にワクチンを接種した人はマスクなしで集まれるようになったという報道を掲載しました。へ～ 引用します。

「連邦保健当局が待ち望んでいたガイダンスによると、ワクチンを完全接種したアメリカ人は、マスクをしたり、社会的距離保持することなく、屋内で他のワクチン接種者と一緒に集まることができます。このガイダンスは、より多くの大人がワクチンを接種し、それによって昨年世界を席卷したコロナ危機以前にしていた家族への訪問や旅行などが、より自由にできるようになるかどうか疑問に思っていること

から、高まる需要に対応するためのものです。実に、去年の今月のことです。「CDCによると、約3,000万人のアメリカ人、つまりアメリカの人口の約9%がこれまでに連邦政府が認可した COVID-19 ワクチンを完全接種している。」3,000万人のアメリカ人。正直なところ、この数字には少し驚いています。これからお話しすることで、その理由がわかるかと思えます。多くのオンラインメンバーから送ってくださった、「Shot in the Dark/暗闇の接種」というタイトルの動画です。シェリー・テンペニー博士のデイスターインタビューです。いくつかの抜粋をご紹介します。皆さんの疑問に答えてくれることを期待しています。それが私のためになりました。引用します。

「まず、1980年代の予防接種の回数についてですが...。(先週私は、ワクチンではないけれど、投与回数が70回を超えたと言いました。)(しかし、私の年代の人たちは、3~5回のワクチン接種でした。現在の子どもたちは、27種類以上のワクチンを合計70回以上投与します。)そのことを聞かれた彼女は、こう答えます。「1985年までは、3種類の接種だけであった。1991年になって、スケジュールを増やし始めた。」1991年から始まったことを見れば、それも納得できます。このことについては、もう少し詳しくお話しします。彼女はジョンソン・エンド・ジョンソンのワクチンについて質問され、答えます。

「ジョンソン・エンド・ジョンソンのワクチンは、風邪の原因となる典型的なアデノウイルスを取り出して、それを殻に閉じ込めることで実現しています。そのアデノウイルスの遺伝子を内側から取り出し、すでに作られたスパイクタンパク質をアデノウイルスの殻の中に入れ、それを成長させて複製します。成長させるために、中絶された胎児組織から採取した少なくとも1種類から2種類の組織細胞を使用しています。("墮胎された赤ちゃん"と呼んだほうがいいですね。)"1つは PCR.C6 と呼ばれるもので、過去に中絶された赤ちゃんの網膜組織から採取したものです。また、HEK と呼ばれるものがありますが(これについてはすでに説明しました)これは過去に中絶された子どもの腎臓から採取したものです。注射やワクチンの製造に必要な量を確保するためには、ウイルスがなければなりません。それを生きた組織で複製しなければならない。だから、その組織が使われるのです。このタンパク質は、抗体も血液脳関門を通過して脳に入り、4種類とは言わないまでも、少なくとも3種類の異なる組織を攻撃することができると考えられています。カリフォルニア州の研究グループが発見したタイプです。また、ジョンソン・エンド・ジョンソンは COVID-19 ワクチンを乳児や妊婦に投与して実験していることがわかりました。"同意を得られない新生児に実験することが可能なのか、法的にどうなのでしょう?"」インタビューの最後に、テンペニー博士は次のような質問を受けました。

「近所にはワクチンを接種した人が何人もいて、あなたが仰ったような副作用の話をしていたので、心配するのは当然です。ワクチンを接種したことのある人が、このような情報を得て怖がっている場合、どのようなアドバイスをしますか?」テンペニー博士の回答を引用します。「ええ、それはあなたがお聞きになりたくない答えです。この注射は、スパイクタンパク質を細胞の表面に結合させ、抗体を作るというものですこの遺伝子は、トランスフェクションと呼ばれるプロセスを経て、スパイクタンパク質を自分のすべての細胞に結合させることで、永遠にその遺伝子に感作されることを意味しますが、一度ワクチンを接種すると、ワクチンを解除することはできません。他の多くのワクチンでは、人々は水銀、アルミニウムやウイルスをデトックスするために何ができるのか知りたがりです。これは、一度接種すると取り返しのつかないものです。何人の人が、「そんな話は聞きたくない、とにかく注射を打ってくれ! 人生の利便性を取り戻したいんだ!」と仰ったかわかりません。つまり、病気になる可能性ある人生と引き換えであり、死に至る可能性もあるのです。飛行機に乗ったり、買い物に行ったりする便利さを手に入

れるためにです。このことを人々に知ってもらう必要があります。私はこの件に関して、昨年 400 回以上のインタビューを受けました。私も他の多くの人も、この件については黙っていませんでした。」

そして彼女はこう仰います。引用します。人々は、製薬会社の手ではなく、神の手に自分の命を委ねる必要があります。」

先週、私は主を求め、2020 年 3 月からの 1 年間の全「預言・アップデート」を振り返ってみました。昨年、私に情報を送ってくださった多くの方々に、深く感謝していることをご理解いただきたいと思えます。私はものすごく沢山のことを学び、そして、次の有名な言葉が頭をよぎりました。「あの時、今の私が知っていることを知っていたなら、、、」去年のことを言っているのではなく、子どもが生まれた時のことです。私はこれを皆さんにいわせていただきます。COVID-19/コロナがなかったら、ワクチンの真実を知ることはなかったでしょう。これまでもお伝えしてきたように、ワクチン被害の真実を知った今、このことは私にとって身近なものとなりました。さらに言うと、主がこの真実に目を開いてくださらなかったら、私もこの邪悪な、悪魔的・サタンのコロナウイルス・ワクチンに騙されていたでしょう。

さて、あるオンライン・メンバーからのメールを紹介する前に、オンラインでご覧になっている方で、私が今言ったことに異議を唱える方に謙虚にお願いします。この動画を見るのをやめていただくよう、愛をこめて謙虚にお願いします。愛を込めて言います。そのオンラインメンバーはこう書いています。

「JD 牧師、私は 39 歳の既婚者で、13 歳、11 歳、9 歳、5 歳の 4 人の子ども達の母親です。去年の 7 月から毎週日曜日の「預言・アップデート」を忠実に聞き始めました。私は、あなたの大胆なスタイルをすぐに受け入れました。おそらく多くの新しい視聴者とは異なり、製薬業界、特にワクチンメーカーの腐敗に関して、克服すべき認知的不協和音はありませんでした。一人息子である私の二番目の子（現在 11 歳）は、母乳で育て、早くに話し始め、フットボールを投げたりして自宅で元気に成長する幼児でした。

彼が 18 ヶ月になる前に、MMR を含むいくつかの注射を一度に受けました。この話は皆さんも聞いたことがあると思いますので、詳細は省きますが、要約します。彼は発達が遅れ、呼吸器系のウイルスで数ヶ月間病気になりました。その結果、4 歳のときに ASD（自閉症スペクトラム）と診断されました。その診断で医師は、子どもが完全な人生を送ることは、ほとんど期待できないと判断します。同じ"遺伝子"を持っているかもしれないので、もう子どもを作らないように警告します。自分たちで調べてみると、ワクチン会社の責任が皆無であることが信じられませんでした。（それについては、今年のアップデートでお話しました。1986 年にロナルド・レーガン大統領（当時）が署名した法律で、ワクチン傷害は、製薬会社は免責です。）ワクチン製造会社を訴えることはできません。製薬会社を訴えることはできません。彼女は続けます。「いかに安全性の研究が本当の意味で行われてこなかったか。ワクチンと子どもの発達障害や病状との関連性を指摘すると、多くの母親たちが「おかしい」と言われてきました。その後、2 人の健康な娘を授かり、彼女たちはワクチンを受けさせず、最高に健康で明るい子どもたちでした。抗生物質を服用したこともありません。学校を休んだこともありません。神がデザインされた、信じられない免疫システムというもの、毒素に汚染されていません。一方息子の方は、悲しみと疲れた心をもたらし私たちが落ち込ませ続けています。夫は治療費や天然のサプリメントの支払いのために、2 つの仕事を掛け持ちし、非常に厳しい日常を続けています。COVID-19 の学校閉鎖や日常生活に欠かせないものなどが変わったことで、息子はさらに疲労困憊です。彼は、礼拝音楽が大好きで今でも"ヴェジテールズ"がお気に入りの純粋な子です。神が彼に健全な心を与え、安全に保ってくださるように毎日祈っています。彼が苦しんでいるのを見るのは心が痛みます。教会内の多くの人が「親の育て方が悪い」と言っているのを

聞くと心が痛みます。あなたのアップデートが私に真の希望を与えてくれたので、これをあなたに伝えたいと思いました。イエスがすぐに戻ってきて下さり、私の息子を回復させてくれることを願っています。真実が勝つことを願っています。あなたのような牧師が私たちの周りの暗闇に目を覚まし、大衆に警告するのに恐れないことを願っています。これらの一時的な問題などが誠に早く消え去り、まもなく主の腕の中で休めることを覚える必要がある私のような人たちを励ますために、神があなたのミニストリーを用い続けてくださるよう祈っています。JD 牧師、ありがとうございます。この邪悪な世界に圧倒されている私たちにとって、あなたは本当に祝福です。すぐにお会いできるのを楽しみにしています。」

このメールを受け取った後、私はジミー シムと話しました。彼は私たちの賛美チームの素晴らしいドラマーで、彼にこのことを尋ねました。このメールは、彼らの話とほぼ同じ内容だったので、彼とも共有しました。皆さんもご存知の通り、ジミーとタミーの息子、ノアは 18 歳になりました。信じられません。初めて会ったとき、彼はまだとても幼かったのです。彼はもうすぐ 18 歳になります。彼はワクチンを接種した後、自閉症と診断されました。彼らのような多くの人々や、メールを共有した方のようなオンラインメンバーへの励みになればと、これを共有することを許可してくれました。ジミーが送ってくれたショートメールの一部を紹介します。「JD 牧師、あのメールを共有くださってありがとうございます。今、私のマスカラが再び取れかけてます。大丈夫！（私たち男性はマスカラをつけません。内面的なことですから。）「その姉妹とそこご家族には心よりお見舞い申し上げます。彼女があなたに書いたことは、私たち家族の経験に近いものでした。聖霊は私に、彼との愛に満ちた関係を経験するのに、普通の息子である必要はなく、ただ彼を愛するだけで良いと示してくれました。彼の行動上の問題で私やタミー、娘たちを困難な状況に追い込み、彼は私たちと適切なコミュニケーションを取ることはできませんけれども。私たちは彼をとっても愛しています。ノアを私たちの人生に下さったこと、そして神が私たちを彼の家族として選んでくださったことを心から感謝しています。その姉妹の息子さんと同じように、ノアも賛美音楽や動画が大好きです。」それでは、結論は次の通りです。ワクチンですらない、COVID-19/コロナワクチンは、世界人口の最後のトドメとなるでしょう。これだけでなく、7 年の患難時代で獣のしるしとなり、無数の死をもたらすだけでなく、その人たちが永遠に天罰を受けることになります。

さて、取り急ぎ言わせていただきます。すでにワクチンを接種したクリスチャンが救いを失ったということでしょうか？ 絶対に違います。あなたが新生しているなら、新生しないことにはなり得ません。繰り返しになりますが、これについては "決断の時" と "決断の時 2" でお話しました。私たちはこれらの質問に一つ一つ答えていきました。最後に一つ。このようなことを言う強さを許していただきたいのですが、ワクチン接種の展開の速さにはゾッとする以外ありません。そう思いませんか？ 私達が自問すべき質問は、ワープ・スピード（超高速）作戦は、その速さゆえに、それがどれだけ超高速で起きているのか、ということです。さて、ここでもう 1 つの質問ですが、皆さんにも一緒に考えていただき最後にまとめたいと思います。ほんの数ヶ月の間に起こったこと、起こっていることすべてが何らかの兆候ならば、あなたに尋ねます。私たちはどれほど近づいているのでしょうか？ 和平契約はすべて整って、ただ待機状態です。シリアにはイランとロシアとトルコがイスラエルに侵攻する準備ができています。イスラエルは、あらゆる分野で経済的に、特に今は石油のおかげで全世界の盛大な羨望的となっています。サウジアラビアやアラブ諸国は、「エゼキエル 38 章」でこうなると記されている通りのことをしています。こんな表現の仕方を許して欲しいのですが、ブヨの眉毛の一本分の距離です。不思議に思った方のために言っておきますが、ブヨには眉毛があります。それほど近づいているのです。

次のイベントは「携拳」です。私は本当に信じています。毎週のように言っていますが、これからも言い続けますので、飽きないでくださいね。言わなくなる時が来ます。ここにいないので言えません。そしてあなたもここにいない方がいいですね。私たちはどれほど近いのか、です。私は、携拳はいつでも起こりうると信じています。そして、私たちが取り去られ、引き留める者として聖霊がいなくなると、幕開けです。全ての準備が整っています。あとはスイッチを入れるだけで実現するのです。これが私たちが「聖書預言・アップデート」をする理由であり、イエス・キリストの救いの良い知らせ「福音」で締めくくる理由です。またそれはシンプルで、子どもにでも分かる救いの説明、「救いの ABC」をする理由なのです。

福音とはなんでしょうか。福音とは「第一コリント人への手紙、15章1~4節」にあります。また「第一テサロニケ人への手紙」にもあります。イエスが来られ、十字架にかけられ、葬られ、3日目によみがえられた。そして、いつか戻って来られることだと語っています。それが救いの良い知らせ=福音です。皆さんこの世をご覧になっていて、どのようにして言えばいいのでしょうか。「主よ、祈ります。これについて助けてください。このようにしてみます。」この世は呪われ、地獄に落ちるのが定められています。毎日、ここで最後の息をして永遠に入り、永遠で最初の息をされる人々がおられます。私たちは皆、地獄か天国かのどちらかで永遠を過ごすことになります。悪い知らせは、私たちの全員が、罪のために地獄行を宣告されている事です。

良い知らせは、イエスが来られて、私たちの代わりにその刑罰を払ってくださったので、私たちは天国でイエスと一緒に永遠の命を生きることができるのです。「救いの ABC」とは何でしょうか。「救いの ABC」とは、誰かに救いの手を差し伸べるための簡単な説明です。

A：自分が神に背いた罪びとであるのを、また自分には救い主が必要であると Admit/認める または、Acknowledge/認識する。

ローマ人への手紙 3章 10節にはこう書かれています。

「正しい者はいない。一人もいない。」

あなたは良い人かもしれませんが、決して十分ではありません。(神の基準では) **ローマ人への手紙 3章 23節**がその理由を教えています。

「人は皆、罪を犯して神の栄光を受けられなくなっている。」

ローマ人への手紙 6章 23節、言わばこの一節に、先に悪い知らせと、そのあとの良い知らせがセットになっています。悪い知らせとは？

「罪の報酬は死です。」(ローマ 6:23a)

死刑宣告です。そして良い知らせとは？

「しかし、神の賜物は私たちの主キリスト・イエスによる永遠の命です。」(ローマ 6:23b)

それが A です。次に B。B：あなたの心で、イエス・キリストが主であると 神がイエスを死からよみがえらせたことを、Believe/信じる。ローマ人への手紙 10章 9-10節、

「心で神がイエスを死者の中から復活させられたと信じるなら、あなたは救われるからです。」(ローマ 10:9)

最後に、C です。C：主の御名を Call/呼び求める、Confess/告白する。再度、ローマ人への手紙 10章 9-10節、

「口でイエスは主であると公に言い表わし (confess)、心で神がイエスを死者の中から復活させられたと信じるなら、あなたは救われるからです。」(ローマ 10:9)

その理由は、

「実に、人は心で信じて義とされ、口で公に言い表して救われるのです。」(ローマ 10:10)

最後に、ローマ人への手紙 10 章 13 節です。あなたは今、オンラインで見られるかもしれません。もしそうなら、今日が救いの日であることをお伝えしたいと思います。永遠の命のための人生で最も重要な決断を先延ばしにしないでください。最後に、ローマ人への手紙 10 章 13 節、

【主の名を呼び求める者は誰でも救われる。】(ローマ 10:13)

あと 2 分だけお時間をいただけますでしょうか。オンラインメンバーの方からいただいたメールをご紹介しますと思います。これがあなたの励みになれば幸いです。私にとってはそうなのですが。この「救いの ABC」を始めて 3 年近くになります。キリストに出会った人たちの証が次々と寄せられています。

子どものように、です。イエスはこう言われました。

「子どもたちのようにならなければ、決して天の御国には入れません。」(マタイ 18:3)

子どものようなシンプルな信頼をもってキリストのもとに来ることです。では、これはオンラインメンバーからいただいたメールです。

「親愛なる JD 牧師、私の名前はサムエル、イタリアから書いています。"救いの ABC"を通して、多くの人が救われるのを見てきました。私はそのツールを使えることに祝福されています。エチオピア出身のイタリア人として、英語、イタリア語、そしてエチオピアの言語のアムハラ語を使い、御社のサイトにある他の多くの言語も紹介しています。ちなみに、これはまだ新サイトの jdfarag.org ではありません。まもなく出来上がりますが、calvarychapelkaneohe.com のサイトのことです。「救いの ABC」の全言語の翻訳で掲載されているリンクがありますので、お好きなものをお選びください。それが彼の言っていることです。ある時、2 年ほど前にイタリア人の青年に福音を伝えたことがあります。彼は ABC を聞くことに前向きで、私は彼に印刷したものを渡し、持って帰って考えてもらいました。その後、しばらく会うことはなかったのですが、神の導きで、2 ヶ月ほど前に彼と再会しました。彼は私を見て興奮していましたが、他の人と一緒だったので、私に電話で話す約束をしたいと思いますと言いました。その日のうちに彼から電話があり、翌朝会うことになりました。話をしているうちに、(神だけが御出来になる方法で) 神が見えないところで働いておられたことを知りましたどうやら、パンデミックやロックダウンの時点で、彼は世界的に起こっているすべてのことに恐怖を感じ、すでに患難時代に入っているに違いないと考えていました。話をかいつまんでお伝えします。それが彼にとってのきっかけだったのです。機会を逃すことへの恐れが、彼を救いへと導きました。神がこの時代の闇の増大を利用され、人々を神のもとへ導いてくださるのは、大変素晴らしいことです。その男性、アンドレアが、今では聖書からの励ましのメッセージを送ってくれるようになりました。彼はイタリア語で書かれた ABC の電子版を持っていて、間違いなくそれを広く普及させています。このイタリアでこのようなことが行われるのは、簡単なことではないと断言します。しかし、神は！ 瞬く間に会えることを切望して。マラナタ。サムエルより。」

ありがとう。サムエル。ご起立ください。賛美チームはあがってきてください。ご忍耐に感謝します。

毎週のように長くなってしましますが、私は本当に限界を超えていますよね？ 祈りましょう。

天の御父よ、救いと永遠の命の贈り物に感謝してもしきれません。子どもにでもわかるシンプルさに感謝します。主よ、世界で起こっているすべてのことを感謝します。なぜなら、あなたは人々をあなたのもとに導くためにそれを用いておられるからです。悪を意図するものを、あなただけが御出来になる通り、こんにち多くの方が救われるように、善になされます。主よ、私たちは、もうすぐラッパが鳴り、キリス

トにある死者が最初によみがえり、そして、生き残っている私たちは携挙され、引き上げられ空中であな
たに会う事を、私たちが愛する人たちもそこにいることを本当に信じます。(第一テサロニケ 4:16-17)
主よ、待ちきれません。主よ、あなたを心から愛しています。これが私たちの唯一の望みです。
あなたが私たちをこの世から連れ出してくださる事です。主よ、早く来てください。
そして主よ、あなたを呼び求めたことのない人のために祈ります。今日が彼らの救いの日となりますよ
うに。
イエスの御名によって。アーメン。

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

筆記 hukuinn7